

News Release

2021年5月18日

ひぎんSDGs 医療機関債の受託について

当行は、「ひぎんSDGs 医療機関債」を下記のとおり受託しましたので、お知らせいたします。 当行は、今後も本商品を通じて、地域のお客さまと一体となって、子どもたちの暮らしや学び、熊本の震災から の復興の支援に積極的に取り組んでまいります。

記

< 医療機関債および発行医療法人の概要 >

○ 内別成別員のより、九川口がは人人の人人の人人の人人の人人の人人の人人の人人の人人の人人の人人の人人の人人の		
発行医療法人	医療法人朝日野会	
代 表 者	理事長 清水 安全(しみず やすはる)	
所 在 地	熊本県熊本市北区室園町 12-10	
発 行 日	2021年5月14日	
発 行 額	3 億円	
期間	7年	
企業概要等	 ・1980年 現理事長 清水安全氏が熊本市室園町にて開業。 ・1984年 医療法人朝日野会を設立。現在は朝日野病院、十善病院、博愛会病院の3病院を経営。 ・「愛する人を安心して任せられる病院の創造」の理念のもと、急性期・回復期・慢性期等の幅広い医療ニーズに対応している。 ・今般、十善病院(熊本市中央区)の医療体制の充実と病棟の老朽化に対応する為、病棟の増改築を計画。 ・資金調達については、「ひぎんSDGs 医療機関債」の主旨に賛同いただき、医療機関債発行に至る。 ・今後、療養環境の改善と小児向けリハビリテーションを行う「小児外来」新設等を図り、これからも地域医療の担い手として地元に貢献したいとしている。 	
寄 付 先	一般財団法人多士会館	

以上

《本件に関するお問い合わせ》 肥後銀行 コンサルティング営業部 担当:福浦 電話 096-326-8602



くご参考>

1. 医療機関債について

(1) 医療機関債とは、2004年10月25日に厚生労働省より発表された「医療機関債発行のガイドライン」に 基づき医療法人が発行する証拠証券(借入金)のことです。

2. 医療機関債のメリット

- (1) 固定金利での長期安全資金の確保が可能となります。
- (2) 発行基準をクリアすることで、財務内容の優良性を患者さま、お取引先等にアピールできます。
- (3) 新規設備投資時に期日一括償還または定時償還によるキャッシュフローの安定化が図れます。
- (4) 原則、無担保、無保証人にて資金調達が可能となります。

3. ひぎんSDGs 医療機関債について

本商品は、医療機関債を発行されたお客さまが指定する団体や学校に対し、当行が医療機関債発行額の 0.1% 相当額の寄付・寄贈を行います。

地域のお客さまと一体となって、子どもたちの暮らしや学び、熊本の震災からの復興の支援に貢献いたします。

<寄付・寄贈先>

子どもたちの暮らしの支援	お客さまが指定する以下の団体に対して当行が寄付金を拠出し、 将来を担う子どもたちの支援に充当する寄付を行います。 ・熊本県ひとり親家庭福祉協議会 ・熊本市子供食堂応援プロジェクト ・児童養護施設
子どもたちの学びの支援	お客さまご指定の学校へ物品(学校側で選定)を寄贈します。
震災からの復興の支援	「熊本文化財復興支援金」に対して当行が寄付金を拠出し、被災文化財の 修復等に充当する寄付を行います。

【該当するSDGs】

